

腎不全・腎機能障害

所属_____

氏名_____

高齢者に多い疾患－腎不全・腎機能障害

問題 1 誤りはどれ？

- ①慢性腎不全の悪化は、透析治療の必要性を高める。
- ②慢性腎不全は、塩分を少なくすることで進行を抑えることができる。
- ③透析には、血液透析と腹膜透析がある。
- ④透析治療中における食事制限の内容は、タンパク質を大量に摂取しない、水分制限を厳守する、塩分・カリウム・リンの摂取を制限する、である。
- ⑤透析治療を受けていても、牛乳はたくさん飲める。

MEMO

高齢者に多い疾患－腎不全・腎機能障害

問題2 誤りはどれ？

- ①若いころから塩分の多い濃い食事を好んで食べていると、腎機能障害を起こしやすいと言われている。
- ②肥満や喫煙も、腎機能障害の要因の一つである。
- ③若いころから血圧が低かった人は、腎機能障害になりやすい。
- ④糖尿病合併症に腎機能障害がある。

MEMO

高齢者に多い疾患－腎不全・腎機能障害

問題3 誤りはどれ？

- ①血液透析が原因で呼吸困難になることはない。
- ②血液透析を受けている人の体重が増えすぎているようなので、水分や食事制限を厳守するようにした。
- ③血液透析中に心不全を起こして亡くなる場合もある。
- ④血液透析のシャントのある側の手では血圧測定や採血などを行ってはいけない。

MEMO

高齢者に多い疾患－腎不全・腎機能障害

問題4 正しいのはどれ？

- ①過剰な摂取で腎臓に障害を起こす塩分は、塩化ナトリウムと言われる食卓塩であるとわかってきた。
- ②海水で作られる塩や岩塩などのミネラル豊富な天然塩は腎臓に障害を起こさないことがわかってきた。
- ③扁桃腺が腫れやすく発熱しやすいタイプの人には、腎臓障害を起こしやすいと言われているため、早めに扁桃腺切除術を実施したほうが安心である。
- ④日本の透析患者数は40万人以上、40%以上が糖尿病が原因である。

MEMO

高齢者に多い疾患－腎不全・腎機能障害

問題5 誤りはどれ？

- ①腹膜透析は、在宅で行うことができるので、通院回数が少なくすむ。
- ②尿検査は、糖尿病や腎臓病だけでなく、尿路感染症の診断にも有効である。
- ③血液透析の導入時には、頭痛や吐き気が起こりやすい。
- ④血液透析中は血圧は安定している。

MEMO

高齢者に多い疾患-腎不全・腎機能障害
問題6 事例問題

腎機能があまりよくない利用者が介護施設に入居されている。

食生活の注意がうまくいかないと血液透析になる可能性が高いと主治医から言われている。

介護職員として、食生活で気を付ける点はどのようなことか。

MEMO
